

令和 5 年度

白石町12月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《 一般会計予算 主要事項説明 》

【総合戦略課】

企業版ふるさと納税事業	【新】	1
コミュニティタクシー運行事業		2

【農業振興課】

農地集約協力金事業	【新】	3
-----------	-----	---

【農村整備課】

漁港費		4
-----	--	---

【建設課】

河川総務費		5
-------	--	---

【学校教育課】

センター給食運営費		6
-----------	--	---

区分	令和5年度12月補正		会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円														
款	2	項	1	目	8	細事業名			企業版ふるさと納税事業	所属	総合戦略課 重点プロジェクト係												
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					予算書頁												
予算額		110				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17												
		本年度当初	0	現計予算	0					110	新規												
第3次白石町総合計画			第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			施策 37	効率的な行財政運営															
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第3節	健全な行財政運営の推進			取組 2	自主財源の確保と事業のスクラップアンドビルドの推進															
<p>1 目的</p> <p>[事業概要]</p> <p>地方自治体が地方創生のために事業を進めて行く際に、事業の趣旨に賛同する企業が寄附を行うことにより、官民挙げて当該事業を効果的に推進することができるよう創設された制度。</p> <p>企業は自治体に寄附を行うが、負担は軽減され、企業は寄附額の最大9割の税額控除を受けられる。</p> <p>[目的]</p> <p>白石町が推進する事業に対し、法人・団体から広く寄附を募り、地方創生を活性化させる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>企業版ふるさと納税業務委託により寄附活用事業の企画・立案を行い、企業へのアプローチを行う。</p> <p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12. 委託料</td> <td>110</td> <td>その他委託料</td> <td>企業版ふるさと納税業務委託</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>110</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>企業からの寄附を受け入れることが可能となり、地域振興に活用することができる。これにより地域の発展に寄与することができる。</p>												節	予算額	細節	内容説明	12. 委託料	110	その他委託料	企業版ふるさと納税業務委託	合計	110		
節	予算額	細節	内容説明																				
12. 委託料	110	その他委託料	企業版ふるさと納税業務委託																				
合計	110																						

区分	令和5年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティタクシー運行事業			所属	総合戦略課 重点プロジェクト係
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					予算書頁
予 算 額	3,196					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	17
	本年度当初	22,845	現計予算	22,845					3,196	継続	

第3次白石町総合計画	第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	施策 10	町民の交通手段の確保
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	第 3 節	体系的な交通網の整備・充実	取組 1	町民の移動手段の確保

1 補正の理由

- ① ・いこカー: 昨今の燃料費の高騰、また令和5年10月14日の最低賃金の引上げ改定によるいこカー運行経費の増加に伴う補助金支払額が増加するため
 ・予約制いこカー: 令和5年10月25日からのタクシー運賃改定による料金値上げのため、運行経費の増加に伴う補助金支払額が増加するため
- ② ・新型コロナ及び燃料価格の高騰等により経営に大きな影響が生じている地域公共交通を今後も持続させるため、県事業の県内運賃無料化にあわせて町内を運行するいこカー(定時定路線)の運賃無料化を行い、利用促進を図る。

2 事業変更内容

①令和5年度運行事業費(見込額)が、当初予算額を上回ることが想定されるため増額する。

区分	A当初予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月見込	11月見込	12月見込	1月見込	2月見込	3月見込	B 合計	B-A不足額
いこカー	12,000,000	993,124	1,006,880	1,112,928	996,232	1,060,028	998,280	1,150,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	1,350,000	14,067,472	2,067,472
予約制いこカー	7,920,000	655,450	561,070	659,270	622,900	638,500	611,250	700,000	900,000	900,000	900,000	900,000	900,000	8,948,440	1,028,440
合計	19,920,000	1,648,574	1,567,950	1,772,198	1,619,132	1,698,528	1,609,530	1,850,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	2,250,000	23,015,912	3,095,912

②町内を運行するいこカー(定時定路線)の令和6年1月の運賃無料化に伴い、無料となった運賃収入分を運行事業者へ補助する。

- ・事業名: しろいしいこカーまるっとフリーDAY事業
- ・期間: 令和6年1月の運行日(1ヶ月間)
- ・補助額: 利用者の乗車運賃を全額補助(水曜日のみ県事業補助金を充当)

	一般利用客数 (運賃200円)見込	割引利用客数 (運賃100円)見込	運賃収入 補助見込額
牛間田横手線	175 人	205 人	55,500 円
福富線	175 人	90 人	44,000 円
合 計	350 人	295 人	99,500 円

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	19,920	3,196	23,116	補助金	コミュニティタクシー運行費補助金 3,096千円 しろいしいこカーまるっとフリーDAY事業費補助金 100千円
合 計	19,920	3,196	23,116		

4 事業の効果

- ・交通弱者などの身近な移動手段を確保し、輸送体制を確立することができる。
- ・交通費の負担軽減を行うことで、町民の地域公共交通の利用促進と継続的な利用につながり移動手段を確保・維持することができる。

区分	令和5年度12月補正		会計	一般会計	総合戦略	有	過疎計画	無	単位:千円														
款	6	項	1	目	4	細事業名			農地集約協力金事業	所属	農業振興課 農政係												
目 名 称		農地保有合理化推進事業費				財 源 内 訳					予算書頁												
予 算 額		168				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	29												
		本年度当初	0	現計予算	0		168			0	新規												
第3次白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 19	農林業の振興															
			第 1 節	農林水産業の振興			取組 1	担い手の育成・確保															
<p>1 目的 本町では農業の担い手が減少し、農業従事者の高齢化が加速し、農地の未利用・低利用、遊休農地の増加が懸念されている。新たな担い手の確保のため、企業・農業法人の農業参入や規模拡大、トレーニングファーム等新規就農者用園芸団地向けとして集約した農地の確保が必要である。</p> <p>2 事業内容 園芸団地確保のため、農地中間管理機構を活用して農地の出し手となる耕作者等に協力金を交付する。</p> <p>【事業実施期間】 令和5年度～令和8年度</p> <p>【交付対象となる農用地】 園芸団地確保のため、農地中間管理機構を通じて、毎年度1月1日から当年度12月31日までに利用権設定された農用地</p> <p>【交付単価】 30,000円/10a ※1a未満の端数は切り捨て。交付対象者あたりの上限額は500,000円</p> <p>3 予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>168</td> <td>補助金</td> <td>農地集約協力金事業費補助金</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>168</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果 農地中間管理機構に対し農地を貸し付ける出し手を支援することで、トレーニングファーム等新規就農者の農地確保ができ、新たな担い手の確保や遊休農地を防ぐことができる。</p>												節	予算額	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	168	補助金	農地集約協力金事業費補助金	合 計	168		
節	予算額	細節	内容説明																				
18. 負担金、補助及び交付金	168	補助金	農地集約協力金事業費補助金																				
合 計	168																						

区分	令和5年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	有	単位:千円																										
款	6	項	3	目	2	細事業名				漁港費	所属	農村整備課 水産林務係																								
目 名 称		漁港費				財 源 内 訳					予算書頁																									
予 算 額		26,300				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	31																									
		本年度当初	1,797	現計予算	4,797					26,300	継 続																									
第3次白石町総合計画				第 3 章 活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			施策 20	水産業の振興																												
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第 1 節 農林水産業の振興			取組 1	生産基盤の整備																												
<p>1 補正の理由</p> <p>新有明漁港に設置している浮棧橋は、潮位差の影響を受けず円滑な漁業活動ができる係留施設であるが、令和5年4月9日(日)未明の引き潮時に浮棧橋のローラー可動部がH鋼ガイドレールに固着し、潮位下降に伴い浮体は下降できず、水面から離れた状態で水平から大きく傾き、ローラー一部を中心に浮体に異常な負荷が掛かり、浮体の一部が損傷した。このことから、破損した浮棧橋は今年の漁期には使用ができず、現在、漁港施設用地に陸揚げ保管しており、漁業者は残された係留施設を利用して不便な漁業活動を強いられている。このため、次年度漁期から全ての係留施設が使用できるよう、破損した浮棧橋の修繕に係る必要額を補正する。</p> <p>また、破損していない残った浮棧橋について、漁期前の点検を実施したところ、約半数の函体について、浮力の低下が著しい状況であり、このまま放置すれば破損に繋がる恐れがあるため、点検ハッチを開口して、函体内の水抜き、亀裂等の点検及び点検ハッチの防水工事を実施したいので、修繕料の増額補正を行う。</p> <p>2 事業変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 需用費：新有明漁港浮棧橋浮力回復費 【回復対象浮棧橋数】 14函体 【回復内容】 点検ハッチ開口、水抜き、亀裂等点検、点検ハッチ閉口及び防水工事 ● 工事請負費：新有明漁港浮棧橋修繕工事費 【修繕対象浮棧橋数】 17函体 【修繕内容】 FRP修繕:13箇所(全34箇所中) FRP簡易修繕:5箇所(全34箇所中) 復旧作業:点検ハッチ取替え、函体水抜き(全函体) <p>3 補正予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>現計予算額</th> <th>補正予算額</th> <th>補正後予算額</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10. 需用費</td> <td>1,000</td> <td>1,300</td> <td>2,300</td> <td>修繕料</td> <td>新有明漁港浮棧橋浮力回復</td> </tr> <tr> <td>14. 工事請負費</td> <td>0</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>工事請負費</td> <td>新有明漁港浮棧橋修繕工事</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,000</td> <td>26,300</td> <td>27,300</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>漁港施設の修繕を実施することにより、良質な水産物を安全で効率的に供給する体制及び安全で快適な漁業活動が維持できる。</p>													節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明	10. 需用費	1,000	1,300	2,300	修繕料	新有明漁港浮棧橋浮力回復	14. 工事請負費	0	25,000	25,000	工事請負費	新有明漁港浮棧橋修繕工事	合 計	1,000	26,300	27,300		
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明																															
10. 需用費	1,000	1,300	2,300	修繕料	新有明漁港浮棧橋浮力回復																															
14. 工事請負費	0	25,000	25,000	工事請負費	新有明漁港浮棧橋修繕工事																															
合 計	1,000	26,300	27,300																																	

区分	令和5年度12月補正			会計	一般会計	総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円		
款	8	項	3	目	1	細事業名	河川総務費				所属	建設課 維持管理係
目名称	河川総務費					財源内訳					予算書頁	
予算額	35,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	33	
	本年度当初	148,138	現計予算	148,138				35,000		0	継続	
第3次白石町総合計画		第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				施策 5	防災対策の推進				
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				取組 1	災害に強いまちづくり				
地方債の名称 緊急自然災害防止対策事業債												
1 補正の理由												
深浦地区(古渡、大谷)において、浸水対策として排水ポンプ設置を進めているが、ポンプ製造に係る物価高騰等や県道久間深浦線横断施工(推進工法)について、詳細設計し設計額が確定したため、今回補正を行う。												
2 事業変更内容												
工事請負費(排水ポンプ工事費)を増額補正する。 ポンプ製造並びにポンプ設置工事については、令和6年度に繰り越し実施する。												
3 補正予算額												
節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明							
14. 工事請負費	131,000	35,000	166,000	工事請負費	排水ポンプ工事費 深浦地区排水ポンプ設置工事							
合計	131,000	35,000	166,000									
4 事業の効果												
河川、準用河川等における町管理施設の適正な維持管理を実施することにより、洪水時等における円滑な排水対策に寄与することができる。												

区分	令和5年度12月補正			会計	一般会計		総合戦略	無	過疎計画	無	単位:千円	
款	10	項	7	目	1	細事業名	センター給食運営費				所属	学校教育課 学校給食係
目名称	運営管理費					財源内訳					予算書頁	
予算額	18,800					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38・39	
	本年度当初	169,283	現計予算	169,283					18,800	継続		
第3次白石町総合計画				第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			施策 25	学校教育の充実			
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				第1節	個性豊かで優れた人材の育成			取組 2	豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進			

1 補正の理由

令和6年度2学期の稼働に向け、新学校給食センター調理場内で使用する消耗品等を購入し最終整備を行う必要がある。
また、学校給食施設についても、令和6年度の白石中学校統合により、クラス数が増えることで現在使用している給食配膳台もそれに合わせて整備を行う必要がある。
新学校給食センター調理場内の消耗品費及び学校給食配膳台の更新に係る費用を増額補正する。

2 事業変更内容

新学校給食センター調理場内の消耗品購入費及び白石中学校で使用する給食配膳台の更新

3 補正予算額

節	現計予算額	補正予算額	補正後予算額	細節	内容説明
10. 需用費	45,750	18,000	63,750	消耗品費	新学校給食センター調理場内消耗品
17. 備品購入費	3,187	800	3,987	庁用器具費	学校給食配膳台
合計	48,937	18,800	67,737		

4 事業の効果

安心安全な学校給食を提供することにより、児童・生徒の心身の健全な発達に資することができる。